

平成 29 年 10 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社プロトコーポレーション
 代表者名 代表取締役社長 神谷 健司
 (東証 J A S D A Q ・ コード 4298)
 問合せ先
 役職・氏名 執行役員 大出 章人
 電話 052-934-2000

平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間の業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 9 月 14 日に公表した平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期 第 2 四半期累計期間の連結業績予想の修正(平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 29,370	百万円 1,917	百万円 2,056	百万円 1,216	円 銭 60.64
今回修正予想 (B)	29,387	1,804	1,959	861	42.94
増減額 (B-A)	17	△113	△97	△355	
増減率 (%)	0.1	△5.9	△4.7	△29.2	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期第 2 四半期)	26,399	1,338	1,306	702	34.93

2. 修正理由

当第 2 四半期累計期間の連結業績予想につきましては、主にタイヤ・ホイール販売を手掛けるグループ会社における期末在庫の見積り差異によって売上原価が計画を上回ったことなどから、営業利益、経常利益が前回公表数値を下回る見込みとなりました。

また、その他セグメントにおいて、試験的に取り組んでいる農業事業の業績が計画を下回る状況にあることを踏まえ、当該事業に関連する固定資産の減損損失 336 百万円を特別損失に計上し、親会社株主に帰属する四半期純利益が前回公表数値を下回る見込みとなりました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、現在精査中であり、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

(注) 本資料に記載されている業績予想数値につきましては、本資料の発表日現在において得られた入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、予想に内在する不確定要因等により、実際の業績は上記に記載した予想数値と異なる可能性があります。

以 上